

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

将来作曲のイ仕事に就きたいと思っているので、クラシックやポピュラーソング、アニメソング、BGMなど幅広いジャンルの作曲が学べる大学に行きたかったから。

受験勉強の進め方【1学期】

この頃はまだ同志社女子大学を志望しておらず、当時の志望校の入試科目に合わせて作曲やピアノの練習、楽典やソルフェージュなどの音楽知識を学んだり技能を高めたりしていました。たくさんのことを両立する余裕はなかったので1学期いっぱい部活動をやめ、心の余裕を作った上で学校の勉強と音楽の勉強を両立させていました。

受験勉強の進め方【夏休み】

この頃もまだ同志社女子大学を志望しておらず、滑り止めの大学の過去問や音楽の苦手な分野を重点的に勉強していました。同志社女子大学を志望する皆様は、夏休みの長く時間がとれる期間を使って苦手克服や同志社女子大学の過去問に取り組んでおくと、後になって慌てないのいいと思います。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

2学期の途中で同志社女子大学を知り、入試対策講座と過去問を見て問題傾向をつかみました。特に英語の穴埋め問題は、前後の単語の意味や文の構造、英熟語文脈、段落の要旨などが分からないと難しいので、単語や文法、イディオムは重要です。また、段落ごとに1番その段落の内容がまとまっている1,2文を探す練習をしておくと、文章全体の意味も分かるのでやることを強くおすすめします。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

自分や周りの人がコロナウイルスに感染するかわからない状況だったので、手洗いとマスクを徹底し、人の多い場所や密室は止むを得ない理由がない限り行かないようにしていました。また、勉強面では無理せず自分の好きなことをして息抜きをしていましたが、逆に息抜きをしすぎるが多かったので、時間を決めるなどして自制しやすいくみを作りました。体力的にも精神的にも息抜きは大切です。

受験生のみなさんへ

私は、受験でどれだけ頑張れるかはモチベーションにかかっていると思います。偏差値が足りなくても、判定が目標より低くても、「この大学に行きたい」「こんなことが学ばたい」という思いが強ければ、そこに向かって頑張れるので学力もぐんと伸びます。
"現在"に落ちこまずに、"これから"を頑張らなう。

